

新型コロナウイルス

ワクチン集団接種が完了

8月7日、中学生以上を対象とした新型コロナウイルスワクチンの集団接種が完了しました。

本町においてワクチン接種した方（2回接種）は3,515人で、全町民のおおよそ8割となります。また、全国、北海道ともに約3割の方が接種済みとなっているようです。

報道などでは変異株の増加や、1度感染した方が再度感染した例などの情報もありますので、ワクチン接種後も引き続き手洗い・うがいやマスク着用などの感染症対策にご協力をお願いします。



上ノ国町産トマト

収穫・出荷好調

株式会社寅福のトマト工場（宇大留）ではトマトの収穫作業がピークを迎えています。

同社工場は令和2年から稼働し、今年で2度目の収穫シーズンを迎えており、同社で生産されている高リコピントマトは本町道の駅などで販売されているほか、ふるさと納税の返礼品としても出品されています。

加藤夢人社長にお話を伺ったところ「生育状況や収量などは昨年同様に安定して推移している」とのこと、今後も安定した収穫・出荷が見込まれています。

道の駅もんじゅで

フリーマーケットを開催

7月24日、道の駅もんじゅでは感染症対策を行いながら、上ノ国町観光振興公社が主催するフリーマーケットが開催され、町内外からの来場者で賑わっていました。

この日は晴天に恵まれ、町内の3事業者が出店する露店や町内外の19の出品者が出店していたほか、会場内で千円以上の買い物をした方を対象とした、活アワビや旬の野菜など、上ノ国町の特産品がハズレ無し、先着100名に当たる『お買い物抽選会』も行われ、来場者にはとても好評のようでした。



語り継ぐ、走り続けよう 第33回反核平和の火リレー

7月21日、広島市の平和公園に灯る「平和の火」を核のない平和な社会の実現を訴えながらつないでいく「反核平和の火リレー」が町内を通過しました。

この運動は1982年に広島県の青年達により始められ、北海道では、1988年から行われており、今回で33回目を迎えるということです。

7月12日に幌延をスタートした平和の火は本町を含む道内の様々な市町村を3つのルートを経由し、7月31日に無事、ゴールとなる札幌市に到着したようです。